



目指す学校像 こどもが主役の学校～毎日、笑顔で登校し、笑顔で下校する学校～

目指すこどもの姿
○自ら学び、かかわり、他と共に生きるこども

目指す教職員の姿
○自ら考え行動し、自己の向上を求め続けるとともに、自分も大切にする教職員

目指す家庭・地域との連携・協働
○すべてのこどものために、学校・家庭・地域が、同じ方向を向き、こどもたちを支えるチーム十三小



教育目標

自ら考え行動するこども

- (1) 学習規律の徹底
 - (2) 「できた・わかった・楽しい授業」の実現
 - ① 各学年の発達段階に合わせた授業の工夫
 - ② 基礎的・基本的な内容の確実な定着を目指す指導の工夫
 - ③ ICT機器等を活用した学習活動の充実
 - (3) 外国語を通じたコミュニケーション能力の育成及び国際理解の推進
 - (4) 読書活動の推進
 - (5) 家庭学習の推進
- ※ 下学年30分、上学年10分×学年

仲良く助け合うこども

- (1) 生活規律の徹底
- (2) 自ら考え議論する道徳授業の充実
- (3) 人とのかかわりを大切にした特別活動の充実・学級集団、たてわり班活動、異年齢集団、異校種集団のかかわりを大切にした教育活動の推進
- (4) いじめの未然防止と早期発見・早期対応
- (5) 一人一人のこどものよさを生かし可能性を伸ばす、個に応じた指導及び特別支援教育の推進
- (6) 安心して過ごせる学校づくり



明るく元気なこども

- (1) 「運動が好き」生涯スポーツとの出会いの創出
- (2) 全面芝生の校庭で精一杯、身体を動かす活動の推進
- (3) 食育活動の充実
- (4) 自分を大切にする健康・安全に関わる指導の充実



地域にひらかれた特色ある学校づくり～コミュニティ・スクールとしての学校運営～

- (1) 保護者・地域と学校が同じ方向を向いたこどもたちのための支援の充実
- (2) 学校ホームページを通じた情報発信の充実
- (3) 全面芝生の校庭の特性を生かした教育活動の実施
- (4) 幼保小、小中における切れ目のない支援の充実
- (5) ゲストティーチャーを活用した授業の充実
- (6) 学校支援ボランティア・放課後子ども教室・青少対等との連携